

継承される纏振り

～平成22年にかほ市消防出初式～

1月5日、金浦体育館で新春恒例の消防出初式が行われました。

式では、板垣英雄消防団長による年頭の訓示や、永年勤続・優良団員への表彰などが行われたほか、纏振りが披露されました。消防・水防の技術だけでなく、纏振りの伝統も市内の各消防団員へ継承されていて、約20名の団員たちは11月から行ってきた練習の成果を発揮していました。

終わりに全員で万歳三唱を行い、ことし1年の無火災を祈念しました。



半纏、ねじり鉢巻の姿で纏振りを披露

研修の成果を今後活かす

～市企業人材育成支援事業中堅者教育終了～

12月13日、潟上市の雇用・能力開発機構秋田センターを会場に、企業人材育成支援事業中堅者教育の閉講式が行われました。この事業は、9月から同センターと県立秋田技術専門校の協力で7コース開講し、市内事業所から延べ38名が受講しました。閉講式とCADコース最終日講座には市内企業の技術者8人が参加しました。

閉講式では同センター石川統括所長から「今は厳しい状況だが、研修で学んだ事を基に、さらに研さんを積んで企業を中心となって活躍して欲しい」と激励の言葉がありました。



閉講式に臨む市内企業の技術者たち

現代に残る神聖な行事

～七高神社・正月年占行事～

12月からほぼ1か月かけて行われる、院内・七高神社の正月年占行事の一つ「大御饗の神事」「大散飯の神事」が1月2日から7日にかけて行われました。白米を炊き上げて器などに盛り、翌朝にその変化状況から吉凶を占うものです。

このほかに「御門松の神事」などがあり、これでは神通い儀式の最中の神職（宮司）に出会ってはならないと言われ、集落内はひっそりと静まり返るということです。古く奈良時代の創建とされる同神社と集落に伝わる、神聖で神秘的な行事です。



御門松拝観の様子：御門松の神事

命と自然の大切さを考え

～『環境図書』の寄贈：本荘法人会～

12月17日、本荘法人会（齋藤鉄四郎会長）から市教育委員会に「環境に関する図書」が寄贈されました。図書の寄贈は、同会青年部会が中心となり、「明日を担う子どもたちに、環境汚染等を考え、命や自然の大切さを身につけてもらいたい」という思いで、平成10年度から続けられているものです。寄贈図書は、市内各中学校で「環境文庫」として定着し、子どもたちに親しまれています。



▲渡辺教育長へ図書を手渡す本荘法人会青年部会の皆さん

第4回にかほ市民卓球大会結果

(敬称略)

- ◎小学校4年以下男子の部
  - 優勝 加藤 大誠(釜ヶ台小学校)
  - ◎小学校4年以下女子の部
    - 優勝 加藤 日向(釜ヶ台小学校)

- ◎小学校5・6年男子の部
  - 準優勝 三浦 京(釜ヶ台小学校)
  - 優勝 三浦 光喜(釜ヶ台小学校)
  - ◎小学校5・6年女子の部
    - 優勝 斎藤沙也加(金浦小学校)
    - 準優勝 斎藤 亜実(金浦小学校)
    - ◎中学校1・2年男子の部
      - 優勝 平野 晃太(象潟中学校)
      - 準優勝 齋藤 祐太(象潟中学校)
      - ◎中学校1・2年女子の部
        - 優勝 奥山 智里(象潟中学校)
        - 準優勝 佐藤 朱利(象潟中学校)
        - ◎一般男子の部(中学校3年)59歳
          - 優勝 工藤 俊輝(釜ヶ台)
          - 準優勝 齋藤 圭(平沢)
          - ◎一般女子の部(中学校3年)59歳
            - 優勝 佐藤 美香(松ヶ丘)
            - ◎一般男子の部(60歳代)
              - 優勝 遠藤 重男(はまなす)
              - 準優勝 佐々木満雄(北金浦1区)
              - ◎一般女子の部(60歳代)
                - 優勝 柴田 禮子(北金浦1区)
                - 準優勝 佐々木ヨリ子(下荒屋)
                - ◎一般男子の部(70歳代)
                  - 優勝 齊藤 正志(下荒屋)
                  - 準優勝 加藤 重男(浜金浦1区)
                  - ◎ラージボールダブルスの部
                    - 優勝 佐々木 武(下荒屋)
                    - 準優勝 伊藤 精子(秋田市)
                    - ◎ラージボールダブルスの部
                      - 優勝 平川 信夫(にかほハイッ)
                      - 準優勝 佐藤 喜美(駅通り区)

元気に100歳

満100歳を迎えられた板垣アキミさん。おめでとーございませう。



写真前列真ん中：板垣アキミさん（横町）  
12月23日、100回目の誕生日を迎え長寿祝い金と祝い状が贈呈されました。まだ足も達者な板垣さんは、ご家族と語り、元気に長寿をお祝いしました。

国際ソロプチミスト本荘ボランティア賞



地域でのクリーンアップや資源回収、ユニセフ・赤い羽根共同募金など、金浦中学校が積極的に行ってきたボランティア活動が評価され、受賞したものです。国際ソロプチミストは人権と女性の地位を高めるため、奉仕活動を行っている世界的組織です。